

飛込授業第13弾 大分大学教育学部附属中学校2年C組と学ぶ

夢

は、持った物があるが、自分の人生の道をきりかいていく、アイテムではないかと感じました。冲からも夢を大切に、過さなければです。ありがとうございました。

授業の最初に、夢とは？と、聞くと、将来なりたい職業、理想の自分、やりたいこと、好きなこと、成し遂げたいこと、願望、可能性、希望、志すこと、明日以降実現したいこと、1つのゴールでありスタート、いつかおこるかもしれないこと、一生の目標、叶えるもの・・・と、明るいイメージの回答が多かったです。

しかし、数日後に送っていただいた授業後の感想を読むと、どの学級においても授業を受ける前は、夢を持っていないことへの不安、夢があっても自信が無いので誰にも言えない、友達の夢と比べてこれで良いのかと思ってしまう・・・等、多くの生徒は夢に対する不安を感じていたようです。

そのような不安も、生徒どうしの交流を通して夢に対する考えが広がることで少しずつ解消され、日々の生活に努力することや感謝の気持ちをもつことの大切さを感じたようです。

「生徒は生徒の中で成長する」ことを改めて学びました。



NO.654 2021年11月 大分大学附属中学校

交流と対話

男女関係なく交流することによって、目頃、交流で話さない人たちが、たくさん話せることになりました。普通の授業でも、男女関係なく、話さない人たちが、話せるようになりました。



NO.655 2021年11月 大分大学附属中学校

一人をつくらない

熱心話し合いをしながらも、周囲に気を配る。みんなが参加するから意義がある。

ずと、自分の夢に自信が持てずに友達にも言えずにいました。でも今日の授業で夢は叶わなくてもいいんだということを感じました。夢は夢なのだから、自由じゃないからという考えを心に残してこれからもその夢に向かおうと決まっています。とても楽しく素敵な授業を本当にありがとうございました。



NO.656 2021年11月 大分大学附属中学校

最後は一人で

多くの人と対話をして、多様な意見を聴いた後、最後は自分の考えをまとめ決断する。

夢がかなうために大切な自分の努力は自分だけの責任、という話にはときどきあきました。確かに両親や両親、先生方への感謝がまだまだ足りていないかと思えます。これからは、自分の夢を応援してくれる全ての人に感謝しながら生活していきたいです。初めにもまずは自分から出していることを褒めようと思っております。ありがとうございました(山香昭)



今日のテーマである夢のことから、このクラスの良い所まで気づくことができたりある授業にできたと思う。例えば自分の思いや考えをそのままにするのではなく交流することにより考えを深めることができた。また、夢について様々な視点から考えることができた。

人との「夢」や「夢の大切さ」や「夢をかなうにはどうすればいいか」について、他からの意見を尊重し、「下は上にはしゃべらない」ということを、偉いクラスでは改訂してほしい。否定はされるがみんなの意見は、自分の意見を話さなければなりません。今日の授業は、とても良かったです。とても楽しかったです。

僕はいくつかの夢はありますが、夢を持っていません。今まではその夢に見合うように努力ができていないのではないかと少し不安に思うようになりました。では、か、先日の授業の中で、交流活動の中で同じ考えを持つ人、違う考えを持つ人の意見を聞いて、山香先生の話を聞くことで、夢に対する気持ちが不安から以前向けて気持ちになりました。